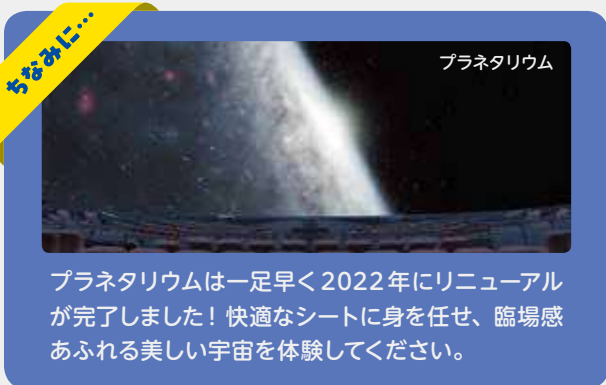


B1F

ツアースタイル広場

新たにカフェが登場！東洋初のプラネタリウム
「カールツァイスⅡ型投影機」を眺めながら、
ゆったりとしたひとときをお過ごしください。



INFORMATION

大阪市立科学館

〒530-0005
大阪市北区中之島4-2-1

TEL: 06-6444-5656
FAX: 06-6444-5657

<https://www.sci-museum.jp/>



休館日 月曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12/28～1/4）、設備点検日等

開館時間 9:30～17:00

（展示場の発券・入場は16:30まで / プラネタリウムの最終投影は16:00から）

料金

展示場:

大人400円、高大生300円、中学生以下無料

プラネタリウム（1回につき）:

大人600円、高大生450円、3歳以上中学生以下300円

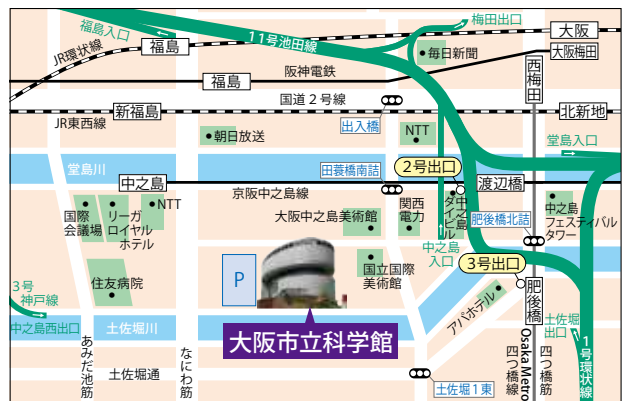
障がい者手帳等持参者（介護者1名含む）、大阪市内在住65歳以上無料
（ご本人のみ）※要証明（プラネタリウムの無料観覧は1人1日1回です）

アクセス

■Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m

■京阪中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400m

■JR大阪環状線「福島駅」、JR東西線「新福島駅」、阪神「福島駅」から南へ約1km



大阪市立美術館

春日鹿曼荼羅

春日鹿曼荼羅は、武甕槌命（タケミカヅチノミコト）が、常陸（現在の茨城県）の鹿島から春日の御蓋山の地に神の使いである鹿に乗って降り立った伝説に基づき描かれたものです。春日鹿曼荼羅の多くは春日社を表す御蓋山や仏菩薩、梵字などが表現され神鹿が雲に乗り御蓋山に飛来する

姿を描くのですが、図中にこれらの要素は描かれておらず、神鹿も雲に乗っていません。また神鹿の多くは真横から見えた姿が描写されますが、こちらの神鹿の体はほぼ正面を向いています。このような表現はあまり例がなく珍品度が高い作品といえるでしょう。

大阪市立美術館 学芸員 田淵花歩

※リニューアルオープン記念特別展「What's New! 大阪市立美術館 名品珍品大公開!!」

【会期:2025年3月1日(土)～3月30日(日)】にて展示いたします。最新情報はホームページにてご確認ください。

住所 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82 (天王寺公園内) TEL 06-6771-4874

FAX 06-6771-4856 ホームページ <https://www.osaka-art-museum.jp/> アクセス 天王寺駅より北西へ約400m

《春日鹿曼荼羅》

室町時代・
応永13(1406)年
大阪市立美術館蔵
(清海復三郎氏寄贈)



大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://museums.ocm.osaka>

大阪歴史博物館 大阪城天守閣 大阪市立自然史博物館 大阪市立美術館 大阪市立東洋陶磁美術館
大阪市文化財協会 大阪市立科学館 天王寺動物園 大阪中之島美術館 大阪くらしの今昔館